

活用した奨学金

文学部学外活動応援奨学金

海外ボランティアで得た貴重な経験を しっかり伝えられる教師をめざします。

英語の教員をめざしているため、学生時代に海外体験したいと考えた私は、フィリピンのセブ島で子ども支援を行う国際協力団体を知りボランティアの参加を決めました。そこで利用したのが文学部の学外活動応援奨学金です。観光地として知られるセブ島の実態は貧富の格差が大きく、過酷な暮らしを強いられる人々の様子は日本のメディアでも映し出されますが、私は、脚色されていない子どもたちの実情に触れたいと思いました。活動内容は教育の視察や生活環境・生活の改善など。学校訪問の際に目にした小学生の質素なお弁当には心が痛みましたが、日本から来たボランティア学生である私の手を引っ張って遊びを促すなど、屈託のない笑顔は現地を訪れたからこそ肌で感じた貴重な経験です。この経験を活かし、日本の子どもたちへグローバルな視野を持つことの大切さを伝える教師になりたいと思います。

2年 | 岡野 瑞希さん

フランス語文学文化専攻 / 私立栄北高等学校(埼玉県)出身

奨学金制度
利用者
の声

